

財務諸表に対する注記

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 会計基準等

公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）に準拠して財務諸表を作成しています。

2 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法に、評価方法は先入先出法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法（残存価額0円、備忘価額1円）によっています。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額の100%に相当する金額を計上しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3 基本財産及び特定資産の増減額並びにその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	9,880,716	0	0	9,880,716
建物（指定）	2,670,000	0	480,600	2,189,400
建物（一般）	4,131,734	0	97,600	4,034,134
定期預金	3,030,000	0	0	3,030,000
小 計	19,712,450	0	578,200	19,134,250
特定資産				
退職給付引当資産	39,478,334	3,836,334	15,219,966	28,094,702
配送車両更新資金	4,100	4,000,000	0	4,004,100
小 計	39,482,434	7,836,334	15,219,966	32,098,802
合 計	59,194,884	7,836,334	15,798,166	51,233,052

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	9,880,716		(9,880,716)	
建物(指定)	2,189,400	(2,189,400)		
建物(一般)	4,034,134		(4,034,134)	
定期預金	3,030,000	(30,000)	(3,000,000)	
小 計	19,134,250	(2,219,400)	(16,914,850)	
特定資産				
退職給付引当資産	28,094,702			(28,094,702)
配送車両更新資金	4,004,100		(4,004,100)	
小 計	32,098,802		(4,004,100)	(28,094,702)
合 計	51,233,052	(2,219,400)	(20,918,950)	(28,094,702)

5 担保に供している資産
なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	期中増加	減価償却累計額	当期末残高
建物(指定)	26,700,000		24,510,600	2,189,400
建物(一般)	4,880,000		845,866	4,034,134
建物附属設備		1,001,794	33,560	968,234
車両運搬具	24,285,500		20,242,994	4,042,506
器具備品	11,027,219	107,800	11,012,745	122,274
構築物	2,542,334		2,347,294	195,040
合 計	69,435,053	1,109,594	58,993,059	11,551,588

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
経常収支への振替額	
減価償却費計上による振替額	480,600
合 計	480,600

注：建物(指定)の減価償却費